



まとは慎一
JOURNAL

第7号



オフィシャルサイト

大阪維新の会 堺市議会議員団
堺市議会議員 まとは慎一 事務所
〒590-0103 堺市南区深阪南342-12
TEL: 072-230-1887
ホームページ www.ishin-matoba.com

堺は変わる、と信じている

熊本地震にて犠牲になられた方々
に対し謹んで哀悼の意を表します。
また被災された皆様にお見舞い
申し上げます。

昨年の地方統一選挙から一年が経ち、
市民の皆様への代弁者として議会議員
の職責に邁進しております。

今回のご報告は予算承認や臨時会
の重要な議会となっております。市民の
皆様からお預かりした税をいかに効
率よく、活かしたお金にしていくかを
吟味していくことは大変重要であり、
緊張感をもって臨んだ議会でありま
した。

また、日頃より市民の皆様へ頂くご
意見をいかに市政に反映させるかも
重要であります。私は様々な可能性
に挑戦し、限られた税の投入で大き
な効果を生み出し、納税の納得度を
追及すること。そして次世代に繋
がる街の発展に向けた政策、教育、福
祉の充実を目指して、皆様の御付託
にお応えするよう、初心を胸に議員
活動を行ってまいります。

時代背景に合った行政、次世代に対
応する「あたらしい行政」の実現に
向けて取り組んでまいります。

堺市議会議員 的場 慎一



5月10日 堺市議会臨時会の御報告 堺市民会館建て替え、 本體工事契約締結が可決

平成28年5月10日に堺市議会臨時会
が開催されました。

現地建て替えの市民会館の本體工
事契約締結について議会決議が行われ、
我々の会派として反対致しましたが、
結果として議会賛成多数にて可決とな
りました。

我々維新の会はこれまで旧市民会館
の1300席から2000席へと拡大
する会館規模についてや、現地での建て
替えに会派として反対してまいりまし
た。かつてのように右肩上がりの社会情
勢が見込めない中、限られた財源で高い
効果が益々求められる堺市政において
足かせとなる事が懸念されています。

指定管理料も年約4億2千万円と
旧市民会館と比べ4倍に。しかし、それ
以上に膨れ上がる可能性もあり、チェッ
クしていく必要があります。また、この
事業には中心市街地に広がる活性ビ
ジョンの起爆剤として民間投資を誘発
し、官民連携の街の発展に繋げていく
担いが必要でした。

この事業、今後とも厳正にチェックし、
対応してまいります。

議会経費削減を提案 議員報酬2割カット提案

堺市議会3月定例会にて私達大阪維新
の会堺市議会議員団は「議員報酬2割削
減」を提案しました。

御付託頂きました市民の皆様とお約
束した政策を進めるためです。

これから益々人口減少と少子高齢化、
生産年齢人口も減少していく中で税収も

縮小傾向。増税を行い、現状行サービ
スを超えるか、更なる改革を進めて選択
と集中を行っていくか。

僕らは後者を推進していく立場とし
て身を切る改革を行い、まずは議会経費
削減という改革を進めていくことを目
指しています。

今回の提案は他会派の理解が得られ
ず否決となりましたが今後も変わらず
取り組んでまいります。

大阪府へ要望書提出



三原台にある「堺市泉ヶ丘勤労者体育
センター」は平成29年3月をもって廃止さ
れます。

平成29年4月から建物除去工事、平
成29年12月には大阪府へ土地返還。

その後の土地利用



堺市立泉ヶ丘勤労者体育センター

については、地域利用、
地域活性に繋がる土
地利用へという地元
三原台の要望書を
大阪府庁へ手渡し
参るとともに、西
府議も交えニュー
タウンの活性につ
いて議論してまい
りました。

堺市68万人個人情報 漏洩事件について

個人情報漏洩事件について私達維新
の会は議会が事件の原因究明を行う
100条委員会設置を提案。

維新の会の大綱質疑で明らかになった点。
①事件をおこした元職員のデータ持ち
出しについて上司の許可を得ていたかど
うかの証言が変遷している。(組織的に
容認していたのかどうか。)

②元職員が命じられたコンピューター補
助システムの保守が通常勤務で出来ない
ものであったかの最終的な検証はできて
いない。(元職員は通常業務のこともあ
り、もって帰って作業する必要があったと
証言している。)

長年、堺市に勤務した職員が突然常
軌を逸したとして処理されているが、組
織的な動きが誘発していった可能性も
否定できない。再発防止に向けて必要
な確認であり、元職員の証言を宣誓義
務を課する中で調査し、上記の可能性
の有無を検証する必要がある。

再発防止に向けてコンピューターやシ
ステムの対策が主に議論されているが、
どのように予算をかけても運用側に問
題があれば再発防止はできない。

今回このシステム対策に2億円以上の
予算計上があり、堺市側が設置した本
事件の検証委員会3人メンバーの内、堺
市大口の発注先である富士通関係者が
いる。

100条設置については他会派などが反
対し否決となったことで、市民の代弁者
として、議会の調査権を最大に活かして
いく事が出来ない状況となった。

二重行政は重複施設だけではない！



堺市では二重行政が無いという。しかし、二重行政は重なり合い、無駄が発生するばかりではない。互いに牽制し合い、その牽制が重なり合い、事が進まなくなるといいうものもある。

泉北ニュータウンの街づくりはその代表格。府と市の管轄を牽制し合い、一体的な街づくりが進まないのだ。堺市も地元自治体として府に様々な提案を行い進めていく事が必要。

人が作った街、社会制度は人によって、時代に合わせて作り変えることができる。

「できない」という言葉を使うのではなく、可能性を見出し、具体的に「できる」という議論と提案を政治家は行う。それが本分。

堺市は大阪全体の挑戦に参加する必要がある。

今回3月定例会は予算審議の議会

市長質問

堺市の数ある産業振興関連の補助金事業において高額の余剰金が市に返還される事無く、次年度繰越しているものは返還すべき、との私の意見に当局が返還の意向を示す。補助金事業の評価基準と目標設定が街の持続発展に本当に繋がっているかが明確でないものもある。

公金を投入する補助金事業に頼らず自立し、民間が活性し発展している施策を行っていく事こそ時代が求める「新しい行政」であると意見する。

市長からは「多角的に補助金事業を見直し、PDCAサイクルをしっかりとやっていきたい。」との事。

予算分科会 質疑

- ・堺市民芸術文化ホール建設について
 - ・農商工連携、6次産業化推進事業
 - ・起業創業支援事業
 - ・地域コミュニティ形成支援事業
- 主にそれぞれの予算内容と事業成果の設定について質疑を行い、公金を投入する以上、市民が納得できる結果を追求する様に意見した。

まとは 慎一 産業環境委員会質疑概要

一般質疑

南部丘陵「東西道路」について
ハートベストの丘の出入り口で止まっている東西道路。多くの市民の皆様からどうなっているのかとのお問い合わせも多い。

供用開始の予定について、部局に問う。平成28年度中に供用開始を目指すかと答弁。

私からは地元との話し合い、調整、安全面での配慮などしっかりと行って進める事と意見した。

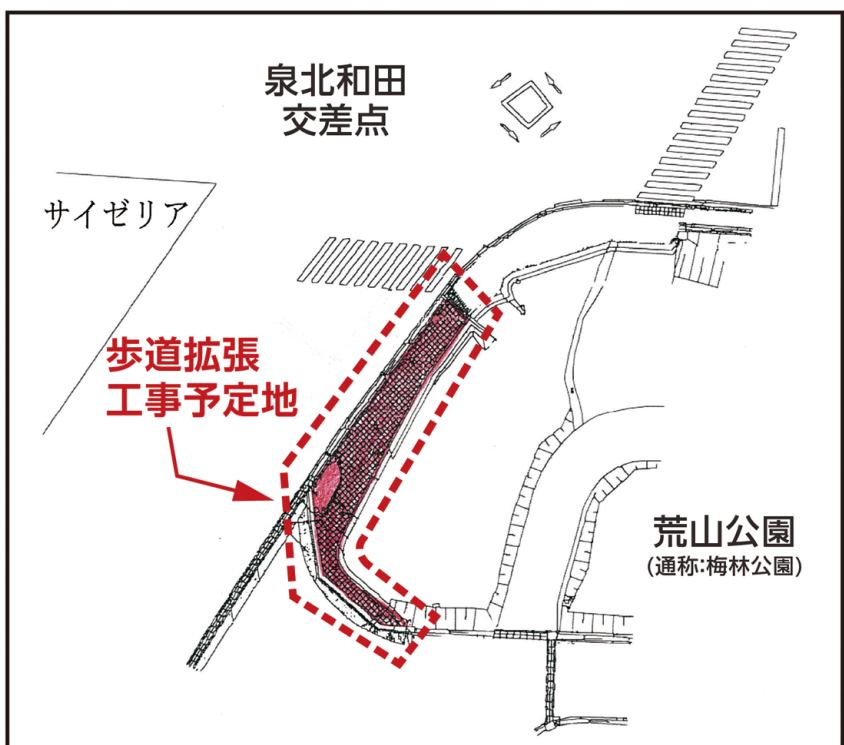
ようやく実現へ

(通称：梅林公園) 荒山公園に歩道拡張

サイゼリア付近から荒山公園へ行く入り口までの歩道が無く、危険で不便と多くの市民の方からご意見頂いていました。

西林府議と共に要望を続け、ようやく本年度工事予定となりました。

予定では秋頃からの工事となり、来年の梅見時期には安全に歩いて頂ける事となりました。



現地写真

まとは 慎一 市政相談事務所

各種の問題解決のため、皆様の生の声をお聞かせ下さい。
〒590-0103 堺市南区深阪南 342-12

TEL 072-230-1887

ホームページ
ishin-matoba.com

まとは 堺

検索



オフィシャルサイト

的場 慎一 プロフィール

1969年生まれ 46歳。
産業機械設計・アウトソーシング会社経営。
2008年 (社)堺高石青年会議所理事長、教育再生機構大阪堺高石支部副幹事長。
2013年 補欠選挙にて初当選。
2015年 統一地方選挙を経て現在2期目。
三原台在住。 4人家族。

